

科目名 Subject	美と衛生 I Beauty & Sanitation I			教員名	ヘアチーム	
開講年次	2	開講時期	後期	単位	1単位	
必修／選択	選択	授業形態	演習	時間	30時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	◎		○			
科目の概要	美容業はいろいろな情報交換の場所であるため、地域の公衆衛生の維持と増進を図る必要がある。これらを行うための正確な知識・技能を学び、美容師国家試験に関連付けることができる。また、公衆衛生を推進していく中で、課題が生じた際の臨機応変な対応を示すことができるようになることを目的とする。					
授業方法	授業は対面授業で行う。 ただし、状況次第でZOOMによる同時双方向（リアルタイム）のオンライン授業に切り替えることや、密の分散のため受講者を区切り、対面授業とオンライン授業を併用する可能性もある。					
授業の目標	美容器具や人頭に対して衛生上の正しい取り扱いを行えるようになる。 同時に、美容室内での環境衛生の目的でもある環境悪条件の除去や健康的な環境作りについて考え、適切な方法で実践できるようになる事や応用する場面を想定できるようになる。					
時間外学習 （予習・復習）	予習：次回行う課題を熟読し、情報収集を行う。（30分） 復習：授業内で行った指導内容や板書をノートにまとめる、理解度の確認を行う。（30分）					
教科書・教材	教科書		美容技術理論1.2・衛生管理 日本理容美容教育センター編2023			
	教材		筆記用具、配布プリント			
	使用設備・備品		なし			
	参考文献		なし			
評価方法	授業態度10%、提出物20%、期末試験70%					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	レポートに対して、コメントを返します。					
履修上の注意	遅刻、欠席は原則認めません。授業中の私語、勝手な退室等の不適切と思われる行為を行った場合は、欠席と同等の扱いとします。					
本科目履修と関連する資格	資格名	なし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第 1 回	オリエンテーション	授業の流れを知り、毎回の目標を確認する。	予習：美容室で衛生環境をどのように維持するかを調べてくる事。(60分)
第 2 回	用具・衛生上の取り扱い(1) 用具別の使用方法での汚染を学ぶ	どのような行動で用具が汚染されるのかを知り、予防できるようになる。	復習：授業内で板書したものをまとめる。(30分) 予習：衛生管理 3 編感染症 1 章感染症の総論 3 節感染症の予防についてを熟読する。(30分)
第 3 回	用具・衛生上の取り扱い(2) 美容用具の種類によつての適切な使用方法を学ぶ	美容用具の種類によつての適切な使用方法を説明できる。	復習：授業内で板書したものをまとめる。(30分) 予習：衛生管理 4 編衛生管理技術 3 章消毒法実習 1 節各種消毒薬(2)についてを熟読する。(30分)
第 4 回	用具・衛生上の取り扱い(3) 衛生面での美容用具の取り扱い方を遵守する方法を学ぶ	衛生面での美容用具の取り扱い方を遵守する方法を説明できる。	復習：授業内で板書したものをまとめる。(30分) 予習：衛生管理 4 編衛生管理技術 3 章消毒法実習 1 節各種消毒薬(3)についてを熟読する。(30分)
第 5 回	理容所・美容所における消毒の原則を学ぶ	理容所・美容所内の衛生を維持するために必要な知識を説明できる。	復習：授業内で板書したものをまとめる。(30分) 予習：衛生管理 4 編衛生管理技術 3 章消毒法実習 2 節理容所・美容所の消毒の実際(1)についてを熟読する。(30分)
第 6 回	理容・美容器具の消毒法(1) 皮膚に接する器具類の消毒原則を学ぶ	皮膚に接する器具類の消毒原則を行うことができるようになる。	復習：授業内で板書したものをまとめる。(30分) 予習：衛生管理 4 編衛生管理技術 3 章消毒法実習 2 節理容所・美容所の消毒の実際(3)についてを熟読する。(30分)
第 7 回	理容・美容器具の消毒法(2) 消毒の前処理について学ぶ	消毒を行う前処理について説明できるようになる。	復習：授業内で板書したものをまとめる。(30分) 予習：衛生管理 4 編衛生管理技術 3 章消毒法実習 2 節理容所・美容所の消毒の実際(4)についてを熟読する。(30分)
第 8 回	理容・美容器具の消毒法(3) 消毒方法の違いを学ぶ	各道具類による消毒方法の違いを知り、実践できるようになる。	復習：授業内で板書したものをまとめる。(30分) 予習：衛生管理 2 編環境衛生 2 章理容所・美容所の環境衛生 1 節理容所・美容所の衛生管理についてを熟読する。(30分)
第 9 回	理容・美容器具の消毒法(4) その他の消毒方法を学ぶ	その他の物の消毒方法を説明することができるようになる。	復習：授業内で板書したものをまとめる。(30分) 予習：衛生管理 4 編衛生管理技術 3 章消毒法実習 2 節理容所・美容所の消毒の実際(5)についてを熟読する。(30分)
第 10 回	理容所・美容所の消毒の現状(1) 過去の検査報告を学ぶ	過去の検査報告を踏まえた上で、道具の汚染度を推測することができる。	復習：授業内で板書したものをまとめる。(30分) 予習：衛生管理 4 編衛生管理技術 3 章消毒法実習 2 節理容所・美容所の消毒の実際(6)についてを熟読する。(30分)
第 11 回	理容所・美容所の消毒の現状(2) 消毒の原則を学ぶ	消毒する際に必要な心構えを理解し、実践できるようになる。	復習：授業内で板書したものをまとめる。(30分) 予習：衛生管理 4 編衛生管理技術 3 章消毒法実習 1 節各種消毒薬(1)についてを熟読する。(30分)
第 12 回	清潔保持と清掃を学ぶ	清掃道具の扱い方を理解し、常に清潔な状態を保持できるようになる。	復習：授業内で板書したものをまとめる。(30分) 予習：衛生管理 4 編衛生管理技術 3 章消毒法実習 3 節理容所・美容所の清潔法の実際(1)についてを熟読する。(30分)
第 13 回	清掃(整理整頓)を学ぶ	教室内は勿論、自身の使用道具の清掃と整理整頓を行うことができる。	復習：授業内で板書したものをまとめる。(30分) 予習：衛生管理 4 編衛生管理技術 3 章消毒法実習 3 節理容所・美容所の清潔法の実際(2・3)についてを熟読する。(30分)
第 14 回	振り返り、知識の確認を行う	今まで行ってきた授業内の衛生知識について関連付け説明することができる。	復習：授業内で板書したものをまとめる。(30分) 予習：今まで行ってきた授業をまとめ、ノートに記入する事。(30分)
第 15 回	まとめを行う	衛生面での美容用具の取り扱い方を遵守できるようになる。	復習：授業内で板書したものをまとめる。(30分) 予習：総復習を行い、グループでの意見交換のために内容をまとめておく事。(30分)